

新居浜市廃棄物減量等推進審議会 会議録

開催日時	令和8年1月21日(水) 14時00分～15時00分
場所	市役所3階 応接会議室
諮問内容	「新居浜市ごみ処理基本計画の中間見直しについて」 「新居浜市生活排水処理基本計画の中間見直しについて」
出席委員	坂上会長、尾崎副会長、志賀委員、古見委員、萩尾委員、高橋委員、阿部委員、伊藤委員、太田委員、三木委員、合田委員
欠席委員	鈴木委員、須原委員、野田委員
事務局	近藤市民環境部環境エネルギー局長、岡部廃棄物対策課長 野藤清掃センター所長、村尾下水道課長、檜垣下水道課技幹 伊藤廃棄物対策課副課長、飯尾リサイクル推進係長、田坂主任
事務局	定刻が参りましたので、ただ今から令和7年度第1回新居浜市廃棄物減量等推進審議会を開会いたします。
市長	開会にあたりまして、古川市長がご挨拶申し上げます。
事務局	(挨拶) 本日の審議会は、委員14名中11名の参加となっており、委員の過半数が出席しておりますことから、「新居浜市廃棄物減量等推進審議会規則」第5条第3項に基づく本審議会の開催要件を満たしておりますことを報告させていただきます。
市長	なお、この審議会は公開審議となっております。
事務局	それでは、市長の諮問をお願いします。
市長	(諮問)
事務局	市長は公務のため、退席させていただきます。
市長	(退席)
事務局	ここで、先ほどの諮問書のコピーを委員の皆さまにお配りしますので、お目通しください。
会長	それではこれから議事に移りますが、議事の進行は、新居浜市廃棄物減量等推進審議会規則第5条第2項に基づき、坂上会長をお願いします。
事務局	それでは本日の議題に移ります。
会長	本審議会は、先ほど「新居浜市ごみ処理基本計画」及び「新居浜市生活排水処理基本計画」の中間見直しについて、市長から諮問されました件について審議を行います。
事務局	まず「新居浜市ごみ処理基本計画」について審議し、次に「新居浜市生活排水処理基本計画」について審議を進めていきます。
会長	それでは事務局から「新居浜市ごみ処理基本計画」の説明をお願いいたします。
事務局	(新居浜市ごみ処理基本計画について説明)
会長	ここまでの内容・説明について何か質問などはありませんか。
事務局	(質問なし)
会長	それでは次に「新居浜市生活排水処理基本計画」の説明をお願いします。
事務局	(新居浜市生活排水処理基本計画について説明)
会長	ここまでの内容・説明について何か質問などありませんか。

委員	<p>事務局から2つの計画について概要版で説明がありましたが「ごみ処理基本計画」のごみ減量目標・リサイクル率の令和12年度の目標値は16.1%で、目標を達成したとしても、全国と県の平均には及ばず、県平均の令和5年度の数値にようやく追いつくということです。</p> <p>今後間違いなく全国と県もリサイクル率は向上することが想定され、本市はかなり遅れていると言えます。</p> <p>市では「おいくら」等（リサイクル、リユース）をやっていると説明がありましたが、それでも令和12年度の目標値は16.1%ということですか？</p>
事務局	<p>計画（20ページ）のグラフを見ると、令和2年度は11.8%に落ちています。これは県の廃棄物処理センターが廃止になり、リサイクルしていた灰を最終処分場に埋め立てすることになったことが、リサイクル率が減少した大きな理由です。</p> <p>目標値16.1%については、毎年度実施している組成調査での今年度の結果では、可燃ごみに約20%の資源化できるごみが混ざっており、その半分をリサイクルすると想定した結果、目標値を16.1%に設定しました。</p>
委員	<p>県の廃棄物処理センターが廃止されたため、リサイクル率が下がったのは理解できましたが、それであれば次の打開策を考える必要があると思います。</p> <p>生活すれば、ごみは必ず出てきます。</p> <p>民間企業やリサイクル・リユース業者においても、捨てている「ごみ」を拾い上げ、商売に繋げています。企業も考えてやっているのだから、行政も「これで終わり」ではなく、まず「元に戻す」対策を考える必要があると思います。書面だけでは永遠に何も変わりません。終わってしまいます。ごみは絶対に無くなることはありません。</p>
課長	<p>リサイクル率を上げる目標は、重要と考えます。</p> <p>灰は最終処分場と、一部を民間へ持って行っています。</p> <p>リサイクル率を上げることは大切ですが、県の廃棄物処理センターで処理していた時は、億単位の費用が掛かっていました。費用対効果のバランスも必要と考えます。</p>
委員	費用対効果ですね。
会長	他にありませんか。
委員	<p>最近では、ごみ処理や排水が綺麗になり、魚が減っていると言われていました。</p> <p>餌の少ない綺麗な環境には、魚は住まない例えもあります。</p>
課長	市としてこれからの排水処理については、公共下水道と合併処理浄化槽で対応していきたいと思っております。
会長	よろしいですか。
委員	<p>「ごみ処理基本計画26ページ、第3節 課題の抽出（2）収集運搬に関する項目④市内に4,000か所あるごみステーションの中には、管理者が不明で管理が行き届いておらず、未分別のごみが放置あるいは散乱している等、利用上問題があったり、ごみの収集にも支障が生じているケースがあります。」について</p> <p>私は新居浜市から委託を受けた、ごみ収集組合の理事長をさせていただいています。</p> <p>皆さんにご意見をお伺いしたいのですが、市民一人当たりのごみ排出量が少なくなっている状況ですが、ごみステーションは4,000か所あり、パッカー車1台につき、毎日100か所強のステーションを回収しています。</p>

	<p>ステーションによっては、ごみが1、2個や0個のところもありますが、全てのステーションを回ります。</p> <p>私たちの業界も高齢化し、人手不足です。私の会社では73歳の従業員も現役で働いています。</p> <p>ごみステーションを各戸作ってもらいたいという気持ちも分かりますが、ごみの少ないステーションは隣のステーションに合併する等すれば、スマートに収集することができます。そうすれば収集業者からのお願いになります、収集の人員を減らすことも可能になります。</p> <p>ごみが少なくなることで今後、清掃センターの延命化、広域化にも繋がると思います。ごみステーションのあり方についても、考えていただきたいです。</p> <p>これには自治会の方のご意見も重要です。今日、連合自治会の会長や委員さんも居られますので、ご意見をお伺いしたいです。</p>
会長	<p>ごみに関しては、自治会でも大変な問題です。収集業者の方も、大変ご苦労されていると思います。私の地区では、昔から戸別収集を行っているところが一部残っています。昔からあるステーションの問題、新興住宅の問題、マンションの問題等、様々です。これから連合自治会としても考えていかなければならないと感じています。</p>
委員	<p>戸別収集しているところがあるのですか？解除することはできないのですか？</p>
委員	<p>昔から戸別収集をやっていたため、継続しているようです。</p>
事務局	<p>昔から戸別収集を行っている地域が一部あり、現在のごみステーション設置要綱を作成した際、既存のステーションはそのままにすることにしたため、戸別収集が残っている地域もあります。</p>
委員	<p>時代の流れとともに、変えていく必要がある部分もありますね。</p>
課長	<p>地区内全てが戸別収集というのではなく、あくまでもごく一部です。</p>
委員	<p>単位自治会で、ごみステーションを管理する方が代わると、収集場所も変わるステーションがあります。ステーションの場所が変わると、収集ルートも大幅に変える必要があるケースもあります。これを踏まえてスマートに回収できるステーションの在り方を考えていただきたいです。</p>
	<p>先ほど会長も言われていましたが、マンションのステーションは問題が少ない傾向です。大きなマンションであれば、1か所の回収に10～15分程度掛かりますが、収集はやり易いです。しかしそれだけではないので、考えどころだと思います。</p>
	<p>行政だけでなく、自治会の皆さん、収集業者の考えを統合しながら、少しずつでも改善していくような感覚が必要だと思います。</p>
会長	<p>お互い話し合って、納得してやっていきたいです。</p>
課長	<p>本市では基本的に「ステーション方式」を採用していますが、長い歴史の中、経緯・経過がある中で、現状になっています。人口も減少しており、ステーションのあり方についても、行政と自治会、収集業者との協議は引き続き必要と考えています。</p>
委員	<p>生ごみ（可燃ごみ）のステーションは、自宅から設置場所が近過ぎない場所が好まれます。会長さんは（任期の間だけ）場所を提供しているのだと思います。</p> <p>ごみステーションの設置は戸数によって決められており、可燃ごみステーションは設置個所が多いが、それ以外のステーションは少ないです。地域によって異なるのか</p>

	<p>もしれないですが、行政には市民にとって平等なごみステーションの集約をしてほしいです。</p> <p>市内には不燃ごみステーションが自治会館に1か所だけの自治会もあるので、皆さんの理解が得られれば、集約的にやっていけるのではないかと思います。</p>
課長	<p>毎日のことなので、ごみは必ず出ますので、バランスを取りながら、現場とも話をしながらやっていきたいと思います。</p>
委員	<p>高齢者にはどうでしょうか。</p>
副会長	<p>それはまた別の問題ですね。</p>
委員	<p>ふれあい収集があります。</p>
会長	<p>ステーションの場所の問題については、行政が決めることはできないので、自治会で話し合ってもらわないといけないです。</p>
委員	<p>自宅前にごみステーションがあるので、ずっと管理をしていますが、分別ができていないごみもあります。ごみの捨て方（分別）も徹底しないといけないと思います。</p>
会長	<p>他にありませんか。</p>
委員	<p>自治会として世話をして、近くの方には声掛けしたりしています。</p> <p>私は教員生活が長かったので、学校では教師が生徒に指示すると、生徒は指示に従うという訓練をしています。社会人になると、ごみの収集についても言えますが、自治会の行事についても参加することが大変だという感覚が、社会風土の中に段々と表れてきているのではないかと感じることもあります。お世話をされていて、どうしても言われたいいけないのかと思うこともあります。色々な問題があり、ごみの問題も地域で話し合い、気持ちよくできればいいのですが、なかなか人間関係の維持が難しく、押し付けるとなると難しくなり、お願いをしている状況です。見たら言うべきことを言いますが、あまり言い過ぎると今度は感情がぶつかり、ひどい時には怒鳴り合いになったりすることもあるので、極力そのようなことが起こらないようにするためには、日頃から自治会の会に参加していただいて、話したり顔見知りになって人間関係ができていけばいいのですが。これも難しい問題です。</p> <p>現在、自治会加入率が50%くらいだと思いますが、自治会に加入していないのでごみを捨てさせないというわけにはいかないのです。</p> <p>このような問題が複雑に絡み合うため、人間関係を壊さないように、できるだけ楽しい毎日が送れるように、皆さんも配慮されているのですが、言うべきことを「言う」と「言わない」は違います。私たちも努力をしながら毎日行っています。これからも努力をしていかないといけないと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他にありませんか。</p>
副会長	<p>私の利用しているステーションでは、当番制でネットを張って使用しています。生ごみの日は特に電線からカラスがステーションを見ていて、ネットをつつきます。ネットの目が小さいものにできないですか？</p>
課長	<p>カラスの話はよく聞きますが、カラスが嫌うイラストを研究して作成し、自由に使っていていいと言ってくれている市があり、本市でも作ってみたものがあります。希望の方に配布しますので、使ってみていただければと思っています。</p>
副会長	<p>市役所に来ればいただけますか。</p>

課長	最近、作成したところで広報できていませんが、お渡しできます。
委員	どのように使えばいいですか？
課長	ネットに何個か置くイメージです。実際にやっていただいて、ご意見や効果の有無を教えてください。
委員	黄色はカラスが嫌う色だと、聞いたことがあります。効果があったケースもあれば、なかったケースもあるようですが。
課長	今回のイラストは黄色と黒を主としたものです。
委員	市が配布している青色ネットは、あまり効果を感じられないため、緑色のネットを購入して利用していますが、カラスの被害はないです。
課長	市で配布しているのは青色ですが、緑色のネットを使用しているのを見たことがあります。
委員	カラスは頭がいいし、学習もします。カラス対策は永遠のテーマですね。
会長	よろしいですか。
	それでは事務局から説明がありましたが、今回示されました計画について審議会において審議し、審議された案についてパブリックコメントを実施する案としたいとの説明がございました。
委員	審議会として2つの案についてご意見ございませんか。
	審議会で皆さんに、ご提案・ご一考いただければというお話をさせていただきます。
	市から委託事業を受けている、あかがね環境事業協同組合の意見として、家庭ごみの収集運搬について補足の内容ですが、現状の定期収集は基本的に月曜日から土曜日までで、祝日及び特別休日の場合は、市指定日の収集になっています。
	現状の定期収集の見直しについて市とも話していますが、特に自治会関係者の皆さんにもご一考いただきたいと思っています。
	政府主導の取組でもある働き方改革で、週休二日制もしくは臨時有給休暇等が推進されていますが、私の業界では若手の不足による作業員の高齢化、もしくは作業員の福利厚生課題等、かなり厳しい状況です。
	休日についての提案ですが、将来的に週休二日制を導入していただければ理想的です。これに関しては、収集のルートや曜日等の改定が必要で、すぐに実現は難しく、自治会や業者、行政との十分な話し合いが必要です。
	いち早く問題解決に繋がる一つとして、特別休暇（年末年始、ゴールデンウィーク、お盆）に「まとまった休暇」が取れるよう考えていただきたいです。
	交代で休めばいいのでは？と思う方もいると思いますが、今回の年末年始は一般的であれば9連休でした。9連休までいなくても、5連休や4連休にすると、可燃ごみに関しては1週間ごみの収集がない地域がでできます。可燃ごみは週2回（月・木、火・金、水・土）収集のため、4連休にすると1週間収集がない地域がでできます。
	今回の年末は31日まで収集業務を行いましたので、実際の休みは1月1～3日の3日間。4日は日曜日だったので休みになりました。この状態を続けると、必ず人手不足や収集が出来なくなる可能性が高くなります。完全週休二日制が理想ですが、いち早くできるとすれば、年に何回かしかかない特別休暇に、まとまった休暇が取れるシステムを考えていただきたいです。特に自治会の方へのお願いです。この件は市にも

	<p>投げかけてます。</p>
課長	<p>1週間可燃ごみ（生ごみ）の収集がないことを、市民の方みんなが賛成することは難しいと思いますが、ごみを出している立場として、委員の方の意見をお伺いしたいです。</p>
委員	<p>働き方改革については、ご理解いただいていると思います。ごみを出し忘れたら次の回収で出す感覚で、理解を得られると思います。</p> <p>市の提案について市民の意見を聞く必要はあると思いますが、理解を得られると思います。</p>
委員	<p>人手不足で収集が出来なくなる方が大変です。</p>
委員	<p>特別休暇は1年365日ある中で、3回だけです。</p> <p>結婚して子供がいる家庭もあります。お父さんが今回のように12月31日まで仕事をし、正月3日しか休みがないという職種に、人は集まってきません。</p> <p>ごみが溜まることは気持ちのいいものではありません。年に何回かのこととして、皆さんに協力していただきたいです。</p>
会長	<p>自治会においても、また連合自治会においても伝えておきます。</p>
委員	<p>よろしくをお願いします。</p>
会長	<p>他にありませんか。</p> <p>ないようですので、その他、今後のスケジュールなどについて事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>本日は、ご審議ありがとうございました。</p> <p>今後のスケジュールですが、本日ご審議いただいた案は、パブリックコメントにかける案とさせていただきます。</p> <p>パブリックコメントは2月2日から3月3日まで実施しまして、いただいた市民からの意見は事務局にて整理し、次回審議会において報告させていただきます。</p> <p>パブリックコメント実施後の3月中旬頃に審議会を開催する予定となっております。</p>
会長	<p>他に何かございませんか。</p> <p>事務局から説明事項はありませんか。</p>
事務局	<p>特にありません。</p>
会長	<p>ここまでの内容・説明について、最終で質問などはありませんか。</p> <p>本日はこれで終了いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>